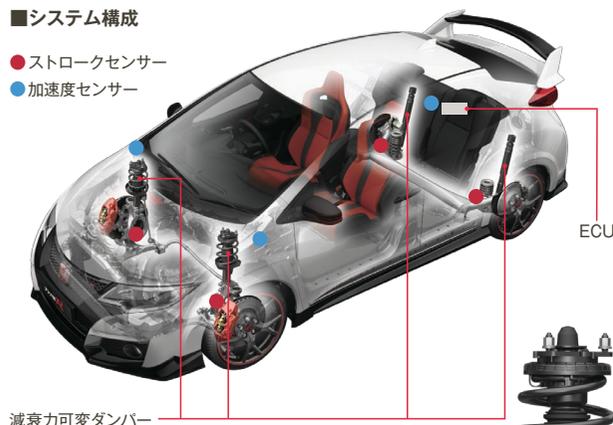


## 高性能サスペンションとの相乗効果で 高出力エンジンとハイパフォーマンスタイヤの 性能を使い切るアダプティブ・ダンパー・システム。

FF量産車最速の走りや日常のFUNな走りを両立する核となるのが、4輪独立電子制御ダンパー、アダプティブ・ダンパー・システム。加速度センサーやストロークセンサーなどからミリ秒単位でドライバー操作や車両状態を検知し、リアルタイムかつ連続的に4輪のダンパー減衰力を独立制御します。ダンパー内部のコイルに流す電流量を制御することでバルブが開く圧力を調整し減衰力をコントロール。さまざまな走行シーンを想定したHonda独自の制御ロジックにより、サーキットでも一般道でも卓越した運動性能とフラットな乗り味を発揮します。

### ■システム構成

- ストロークセンサー
- 加速度センサー



### ■ダンパー構造イメージ

ピストン内部の電磁コイルによって減衰力をコントロール



### ●究極のTYPE Rを目指し突き詰めた、 減衰特性セッティング

#### <路面入力に対する、フラットな車両姿勢コントロール>

起伏のある路面での走行においても、高いタイヤ接地性を保つようバネ上挙動に応じて4輪の各ダンパーの減衰力を調整。スポーツカーでありながら快適な乗り味を実現しています。また、加減速時には各輪の荷重が適切な配分となるように調整。加速時の前輪トラクション抜けを抑えてFF量産車最速の加速性能に貢献し、減速時には不安定な挙動を抑制して制動安定性を高めています。

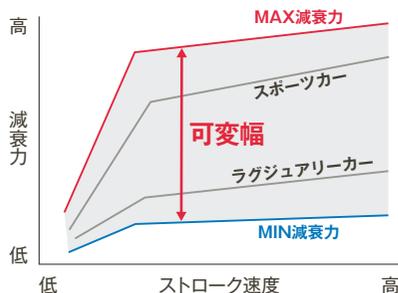
#### <操舵入力に対する、一体感とハイレスポンス>

ドライバーの操舵入力に対して車両が遅れなく追従し、一体感のある車両挙動となるよう各ダンパーの減衰力を調整。減衰力を変化させるタイミングをタイヤのアライメント変化と合わせて緻密にセッティングし、ハイパフォーマンスタイヤの性能を最大限に活かす適切な荷重移動を実現しています。

#### <最高速度まで安定した車両挙動>

200km/hを超える速度域では、わずかな挙動変化がドライバーに大きな不安を与えるため、アウトバーンで徹底的にセッティングを煮詰めました。車速に応じて減衰力の可変幅を最適化し、アウトバーンやサーキットなどの高速域でも安心して運転を楽しめる走行安定性を獲得しています。

### ■減衰力可変イメージ



サーキットベストから、ラグジュアリーカー並みの快適な乗り心地まで、減衰力を広範囲に連続可変

### ●+Rモード

路面の起伏が激しいニュルブルクリンクにおいて、FF量産車最速を実現するには高い接地性と車両姿勢コントロールが重要となります。+Rモードではアダプティブ・ダンパー・システムの制御パラメーターを高減衰域にシフトさせることで高い路面追従性を発揮します。

